

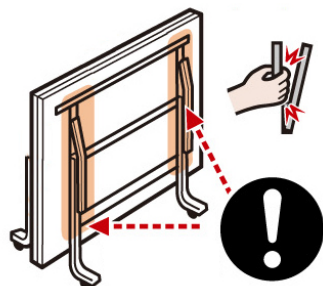
主に1983年(昭和58年)以前に製造された卓球台のお取り扱い・管理について

2017/12/11 発行 (2018/01/29 改訂)

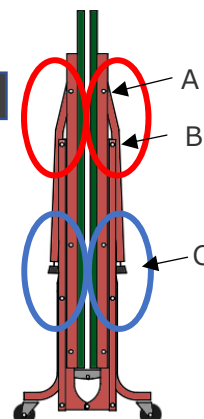
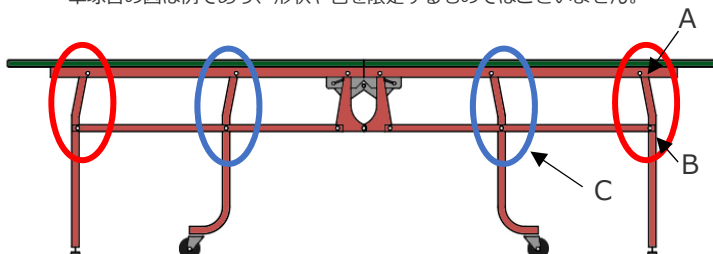
日頃は弊社製品をご愛顧いただきありがとうございます。

主に1983年(昭和58年)以前に製造・販売された卓球台について、設置・収納時における手・指等への怪我の発生が報告されております。下記事例の卓球台をご利用のお客様におかれましては、ご利用者様に注意喚起・表示等を促すと共に、ご利用に際しては十分に注意頂きますようお願い申し上げます。

手・指等への怪我の発生が報告されている箇所



卓球台の図は例であり、形状や色を限定するものではありません。



卓球台を収納する際に上図の赤囲み部分を持つと下記★部分に指が挟まり損傷・切断につながる場合がある。

A部取付例



B部取付例



C部取付例



大人の方が収納する際には触れる事が無い部分となりますが、周囲に子供がいない事などを充分確認の上、収納作業をおこなってください。A・B部と構造が異なりますが、誤った使い方をした場合には怪我を負う場合があります。

1984年以降～現在に至る構造

現在販売されている卓球台には、厚手の樹脂ワッシャーを組み込むことにより、万が一当該部位を触った場合でも、指の切断などに至らない構造としています。卓球台の安全に関する情報は、下記ホームページなどに掲載をしておりますので、使用方法をよくご理解頂いた上で、正しい使い方をして頂くようお願い申し上げます。



なお、当該製品(上記A・B・C取り付け例)の卓球台の部材交換・点検・入れ替えなどにつきましては、弊社までお問合せください。3年以上経過している事より、機種によっては対応いたしかねる場合もございます。また上記事例の他、天板の経年劣化に伴うビスの保持力低下、鉄部や回転軸部におけるさびや摩耗、キャスターの損傷等により卓球台が安全にご利用出来ない状態のものと判断し、使用の中止をお願いする場合がございますので予めご了承ください。

■ホームページ

<http://www.sanei-net.co.jp/>

■卓球台を安全にお使い頂く為に

http://www.sanei-net.co.jp/use_to_table/index.html

キャスターやアジャスターなど、比較的消耗の多い部品や、その他卓球台の部品につきましては、弊社ホームページ内の「QRコード卓球台部品発注システム」よりご購入頂く事が出来ます。

<https://www.sanei-maintenance.com/>

